



九州電力CSRブックレット 2013

～九州の明るい未来のために～



ずっと先まで、明るくしたい。

ずっと先まで、
明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来に
つなげていきたい。
それが、私たち九州電力の思いです。

この思いのもと、九州電力ではCSR(企業の社会的責任)に取り組んでいます。

も く じ

お客さまの疑問に
お答えします。



Q1 九州電力の情報は、
どうやったら
見れるの？

3ページ >>>

Q3 再生可能エネルギーを
もっと増やさないの？

7ページ >>>

Q2 原子力発電所では、
どんな安全対策を
しているの？

5ページ >>>

この本の目的は？

この本は、九州電力が取り組んでいる活動や、大切だと思っていることについて、一人でも多くのお客さまに知っていただくことを目的として作成しました。電気のことや環境のことなど、お客さまと一緒に考えるきっかけにしたいと思っています。

CSRって、何だろう？



企業は利益だけでなく、「お客さま」や「地域社会」「地球環境」など、いろいろな事に配慮することが求められているんだ。

今では、いろいろな企業がCSRに取り組んでいて、「CSR報告書」などを通じて自分たちの活動内容をお知らせしているんだよ。



九州電力も「CSRダイジェスト」などを発行しているね。

そう！この本は、その「CSRダイジェスト」を分かりやすくしたものだよ。



社員の思いでつなぐ九州の電気

11ページ >>>

アンケートにご協力ください

14ページ >>>

Q4 どんな社会貢献をしているの？

9ページ >>>

新しい電気料金メニューのお知らせ

13ページ >>>

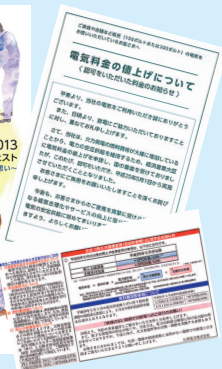
この冊子に登場する“カエル”には、お客さまからの疑問に答えが返る、子どもたちのために明るい未来に変える、暮らしをより快適に変える、などの意味が込められています。

なぜ、カエル？

ココが知りたい!



九州電力の情報は、どうやったら
見ることができるの?



- ホームページ(携帯版もあります)
- メールマガジン

- CSR報告書等の冊子やパンフレット
- 検針票の裏面
- 各家庭へのチラシ配布 など

九州電力では、このようなさまざまな方法で、
みなさまへ情報を発信しています。



- 九州電力では、みなさまに幅広く情報をお知らせするため、
従来から積極的な情報公開に取り組んできました。



でも、目にする機会が少ないし、
内容も専門用語が多くて
ちょっと分かりにくいかも…

- 発信する情報を分かりやすくするため、社外の方々の意見を聞きながら「CSRダイジェスト2013」を作成するなど、お客さまに“伝わる”情報発信となるよう心がけています。



CSRダイジェスト意見交換会

情報発信だけでなく…

2012年からは、「お客さま対話活動」を積極的に実施しています。



2012年度は延べ約11万5,000名のお客さまと対話活動を行いました!

経営層も含め、社員一人ひとりが、あらゆる機会を通じてお客さまとの対話活動を行っています。

当社の事業活動への厳しいご意見やご要望を数多くいただいており、これらの“声”を全社員で共有しています。



お客さまとの対話の会(佐賀)

そして…

「お客さま対話活動」で寄せられた、みなさまの“声”を、さまざまな取り組みに反映させています!

改善事例 1

お客さまの声

新しい電気料金メニューを、自分で試算してみたい!



ホームページで、料金メニュー毎の試算ができるようにしました。



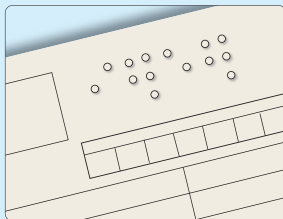
改善事例 2

お客さまの声

目が不自由な方へも電気料金の値上げについて伝えてほしい!



点字による電気料金値上げのお知らせを作成しました。



今後の課題は?



幅広いお客さまと積極的にコミュニケーションを行うことが必要です。

社員の顔が見えると親しみがもてそうだね!

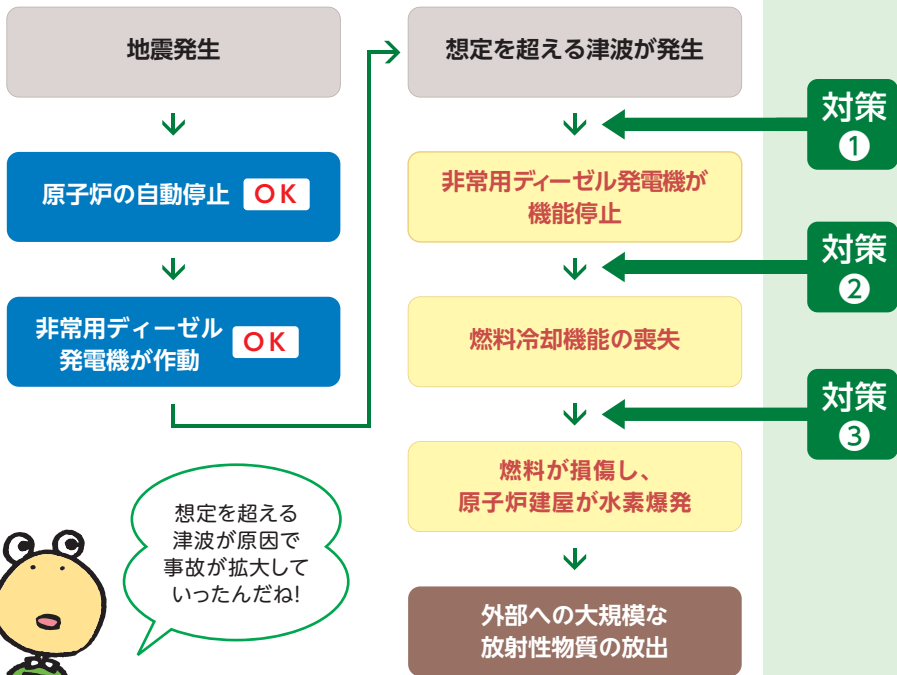


ココが知りたい!



福島第一原子力発電所の事故を教訓に、九州電力では、どんな対策をしているの?

福島第一原子力発電所の事故の概要



想定を超える津波が原因で事故が拡大していったんだね!

九州電力の原子力発電所と津波の影響

「プレート境界に面していないこと」や「水深が深い海域に面していないこと」などから、津波の影響を受けにくい立地条件となっています。

	発電所の敷地の高さ	想定される津波の高さ* (最大値)
玄海	+11m	+2.1m
川内	+13m	+3.7m

*耐震安全性評価における津波の高さ



万が一のために…

「設備」と「人」の両面から安全対策に取り組み、世界最高水準の安全性を目指しています。



幾重もの安全対策により事故の拡大を防止しています

もし 想定を超える巨大な津波が発生した場合でも

非常用ディーゼル発電機などの重要機器がある建物へは、水密扉※などを設置し、浸水を防止する

※「水密扉」…船舶などにも使用されている、水圧がかかっても浸水を防止できる扉



タービン動補助給水ポンプ室の水密扉

もし 非常用ディーゼル発電機が停止した場合でも

高圧発電機車、移動式大容量発電機など、様々な手段により、原子炉の冷却装置等に電力を供給する



移動式大容量発電機

もし 冷却装置が機能しなかった場合でも

仮設ポンプや代替ポンプ、可搬式ポンプなど、様々な手段により、原子炉内部に水を注入し、原子炉を冷却する

仮設ポンプ▶



さまざまな状況を想定した防災訓練も実施しています

安全運転のための運転操作訓練や保守訓練だけでなく、災害時のさまざまな状況を想定した訓練を行っています。



仮設ポンプ・ホースを使った原子炉等を冷却するための給水訓練

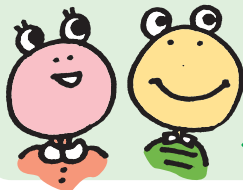


移動式大容量発電機を使った電源供給訓練

この他にもさまざまな安全対策を実施しています。詳しくは九州電力ホームページをご覧ください。

九州電力

検索



津波の影響を受けにくい立地条件でもいろいろな対策をしているんだね。

安全対策の実施状況等について、積極的な理解活動も行っていきます。



ココが知りたい!



太陽光発電や風力発電などの 再生可能エネルギーをもっと増やさないの?

■グループ会社と一体となって
太陽光発電を積極的に開発しています。

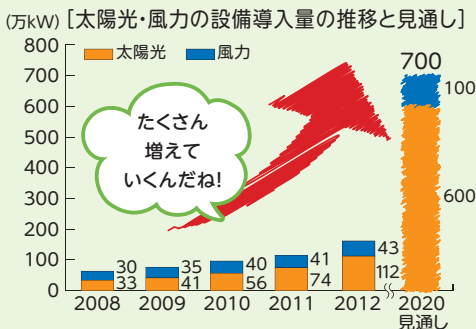
2013年に大村メガソーラー発電所(13,500kW)が運転を開始したほか、2013年度末には佐世保メガソーラー発電所(10,000kW)の営業運転を予定しています。



大村メガソーラー発電所(長崎県大村市)

■九州の太陽光・風力発電は
もっともって増えていく見通しです。

2012年度の太陽光と風力の発電設備は、合わせて155万kWでしたが、2020年度には700万kWまで増えていくと見込んでいます。



九州電力は「再生可能エネルギー」を
積極的に導入しています。



太陽光発電や地熱発電は日本全国における九州の割合が
太陽光では約20%、地熱は約40%と大きく進んでいます。

九州は太陽光発電が急速に普及!

九州は、太陽光発電に適していること等から、他の地域よりも急速に普及
拡大が進んでいます。

世界に誇る、九州電力グループの地熱発電の技術!

九州電力グループの地熱発電に関する技術は海外でも高く評価され、
インドネシアをはじめ、各国の地熱発電の開発に積極的に協力しています。

しかし…

太陽光発電や風力発電がどんなに増えても、それだけでは、必要な電気をつくることはできません。



晴れている時は…



風がある時は…

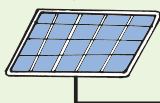
太陽光発電

風力発電

曇りや雨の時は…



太陽光発電は、雨や曇りの日は十分に発電できません。



風がない時は…



風力発電は、風が弱いときは、十分に発電できません。

○太陽光発電や風力発電は、天候に大きく左右されるため、火力発電や原子力発電の代わりとなるような大きな電気を安定的につくり出すことはできません。

[発電出力の比較]

大村メガソーラー発電所	九州最大規模の長島風力発電所
13,500kw	50,400kw



九州で一番総出力が小さな火力発電所(松浦発電所)	川内原子力発電所
700,000kw	1,780,000kw

再生可能エネルギー

火力発電所、原子力発電所

今後の課題は？

発電出力が大きく変動する太陽光や風力に対応するために他の発電所の出力調整などの技術的対策が必要



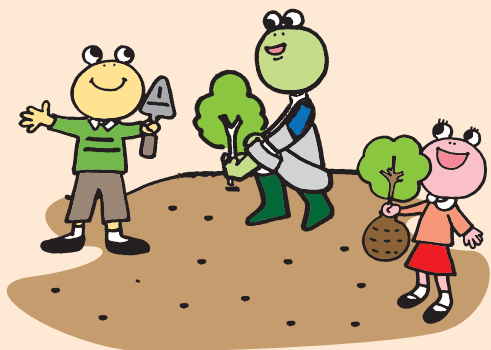
電気をたくさんためられる大容量の蓄電池ができて、調整できるようになるといいね!



ココが知りたい!



九州電力は、どんな社会貢献をしているの?



■九州ふるさとの森づくり

2001年度から2012年度までに計約117万本の木を九州各地に植樹し、のべ約14.1万人の方々にご参加いただきました。



■九電ふれあいコンサート

1985年度から毎年、九州交響楽団によるクラシックコンサートを九州各地で計216回開催し、多数の方々にご来場いただきました。

九州電力では、これまで**地域社会への貢献に幅広く**取り組んできました。



○他にも、芸術・文化活動や社会福祉など、さまざまな分野で支援を行い、九州地域の発展や地域課題の解決に取り組んできました。

これからは…

社員などの“人”のパワーを十分に活かし、九州に貢献していきます。



今後、今よりもさらに力を入れて取り組んでいく活動



◀ 出前授業

九州電力の社員が講師となって、小学校や中学校を訪問し、電気のしくみなどエネルギーや環境に関する授業を行います。

エコ・マザー活動▶

九州各地のお母さま方に協力していただき、保育園や幼稚園を対象として、地球環境に関する絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。



◀ 地域の見守り活動

検針員等による見守り活動を行い、訪問先のお宅に異変などがいないかを確認し、地域の安全・安心に貢献します。

ボランティア活動▶

災害復旧や清掃活動など、従業員によるボランティア活動を推進します。



今後の課題は？



「地域に必要な活動とは何か」を知ること、より効果的に社会に貢献できないかと考えています。

地域の皆さんと一緒に取り組めば、九州電力の強みをもっと活かせるかもしれないね!



社員の思いでつなぐ九州の電気

私たちは「ずっと先まで、明るくしたい。」という九州電力の思いのもと、社員一人ひとりが『何としてでも電気を安定的にお届けする』という“思い”で、日々、業務に取り組んでいます。

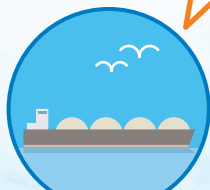


「このLNGが電気に姿を変えて、お客さまに届く」 その使命感を持って、海外からLNGを調達しています。

LNG(液化天然ガス)を海外から安定的かつ経済的に調達すべく、売主との厳しい交渉や購入契約を行い、LNG基地での受入や貯蔵、発電所への払い出しまでを担っています。

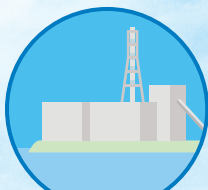
刻々と変動する市況の見極めや最適なタイミングでの基地への受入等、難しい判断を伴うこともありますが、「このLNGが電気に姿を変えて、お客さまのもとへ届く」という使命感のもと、やりがいを感じながら日々業務に取り組んでいます。

国際事業本部
LNGグループ
ひらい あさこ
平居 亜希子



タンカー・石炭船

海外から燃料を輸入



火力発電所

燃料で電気をつくる



中央給電指令所

電気の流れをコントロール

新小倉発電所では、昨年の電力需給が逼迫した時期に緊急停止してしまいましたが、日々の適切かつ迅速な修修対応が大きなトラブルの未然防止に繋がると考えています。

1件の修修対応にも、原因究明や修理方法の検討、工事の発注等、必要なプロセスは少なくありませんが、「地道に1つずつ小さな不具合をなくしていく」という思いで、これからも緊張感を持って日々の業務に取り組んでいきます。

たとえ小さな不具合であっても、
迅速・的確に1つずつ対応していくことで、
大きなトラブルの未然防止に繋がっています。

さめしま ともあき
新小倉発電所 修修グループ 鮫島 友章



お客さまに安心して電気を使っていただくことを常に考えながら、時々刻々と変化する電力需要に対応しています。

電気は貯めておくことができないため、使用される量に応じて常に需要と供給のバランスをとる必要があります。そのため、中央給電指令所では、九州全体の電気の状況を24時間監視し、天候や気温の変化に応じて発電所の出力を速やかに調整するなど、効率的な電源構成を考え運用を行っています。

設備トラブル時の対応など、大変な面もありますが、「安定した電気をお客さまにお届けする」という使命を果たすため、責任とやりがいを感じながら勤務しています。



電力輸送本部
中央給電指令所 運用グループ
だいたい りょうた
橙 良太

**福岡の道路の下に眠る膨大な地中ケーブル。
電力の安定供給とコスト低減の両立に取り組んでいます。**



福岡電力センター
地中送電グループ
のりむら なおき
法村 直樹

福岡都市圏に電力を供給する地中ケーブルの設備保全及び改修工事を担当しています。

ケーブルは、道路の地下に埋設されているため、作業のほとんどが夜間に行われ、安全性確保にも細心の注意を払いながら、定期的な劣化診断等を行い、設備の健全性確保に努めています。これまで培ってきた技術力をフルに発揮し、高経年化したケーブルを有効活用しつつ、電力の安定供給とコスト低減を両立しながら、業務に取り組んでいます。



送電線・鉄塔

大きな電気を送る



配電線・電柱

九州の隅々まで電気を届ける



九州のまち

九州北部豪雨災害においては、河川の氾濫や土砂災害、倒木が多数発生し、各地で大規模な停電が発生しました。

山間部では、道路の多くの箇所が遮断されるなど、復旧作業は大変困難をきわめました。孤立した被害現場へは、作業員が崩れた道路脇や川の中を、復旧機材を担いで歩くなど、「被災された方々へ一刻も早く電気を届けたい」という強い思いで、協力会社のみなさまと復旧作業を行いました。

**「被災された方々へ一刻も早く電気を届けたい」
これこそが協力会社のみなさんも含めた
私たちの使命です。**

福岡お客さまセンター 業務運営部
(当時は八女営業所 配電技術グループ) こだま ゆうじ
児玉 祐治



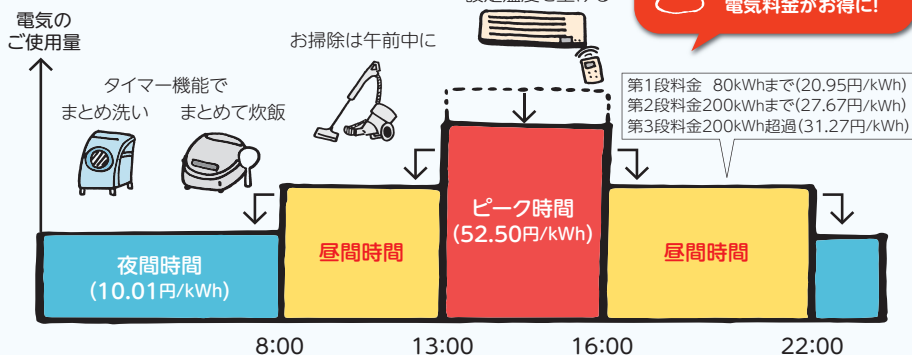
◆新しい電気料金メニューのお知らせ

電気の使い方次第で、電気料金がお得に!

電気の使い方を工夫することでお得になる新しい電気料金メニュー「ピークシフト電灯」を設定しました。

新メニュー ピークシフト電灯のイメージ

※夏季7/1～9/30の場合、税込



他にも、電気を使う時間帯で料金が変わる電気料金メニューをご用意しています。

ぜひご利用ください → ◆当社ホームページで、いろいろな電気料金メニューでのシミュレーションできるようになりました。

[電灯契約のお客さまのみ]

◆また、お客さまの適正なアンペアがシミュレーションできるようになりました。[従量電灯B(契約種別:31)のお客さまのみ]

節電・節約手法の一例をご紹介します。

エアコン 約370円／月の節約(夏の場合)

- ・冷房時の室温は28℃を目安に設定する。 約180円／月
- ・冷房は必要な時だけつける(1日1時間短縮) 約110円／月
- ・フィルターを月に2回程度掃除する 約 80円／月

※節約金額は、(一財)省エネルギーセンターの省エネ試算値等を基に算出した額(税込)です。
※節約効果は、製品の性能、ご使用条件などにより異なる場合があります。

過度な節電による健康面への影響には十分ご注意ください。

この他にも、当社ホームページでいろいろな節電・節約の方法をご案内しています。

1 CSRブックレットをお読みになられて、当社に対するイメージがどのように変わりましたか。
また、その理由は何ですか。

2 CSRブックレットの「わかりやすさ」について、どのように感じられましたか。
また、その理由は何ですか。

3 当社に対するご意見・ご要望などを自由にご記入ください。

1 CSRブックレットを読まれての当社に対するイメージ

親しみやすさ 1 親しみやすい 2 何も変わらない 3 親しみにくい
信頼性 1 信頼できる 2 何も変わらない 3 信頼できない

(理由)

2 CSRブックレットのわかりやすさ

1 わかりやすい 2 どちらともいえない 3 わかりにくい

(理由)

3 当社へのご意見・ご要望など

待
っ
て
る
よ
!



ここを切る

●ご年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上

●性 別 男性 女性

●お住まいの地域 九州内 九州外

ご協力ありがとうございました。

「九州電力CSRブックレット2013」アンケート

「九州電力CSRブックレット2013」をお読みいただき、誠にありがとうございます。当社では、このCSRブックレットを通じ、皆さまの声を当社の事業活動に反映させていきたいと考えています。当社の取組みなどに対するご意見・ご要望を是非お寄せください。

なお、アンケートにご協力いただいた方1名につき200円を、九州の発展や振興に寄与されている公益団体（財団法人やNPO等）へ寄附させていただき、アンケートへのご協力に対するお礼とさせていただきます。

（寄附の結果につきましては、来年度のCSR報告書でご報告させていただきます）

郵便はがき

料
金
受
取
人
払
郵
便



差出有効期間
平成26年6月
30日まで

8 1 0 - 8 7 4 0

6 1 1

福岡市中央区
渡辺通2丁目1番82号

九州電力株式会社
地域共生本部
総務計画・CSRグループ 行



裏面のアンケートにご協力ください！



ここから
はがきを
はがす